答え 11月26日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



いい風呂の日にちなんで「安心お風呂クイズ」

【第1問】体にやさしいお湯の温度の目安は、どれでしょう？

① 38～40℃　② 42～43℃　③ 45℃以上

ぬるめのお湯に10～20分ほど、ゆっくりつかるのが目安です。熱いお湯は気持ちがいいのですが、血圧が急に上がり、そのあと一気に下がります。

【第2問】お風呂で血圧が大きく上がり下がりする「ヒートショック」。多いのはどの季節？

① 夏　② 冬　③ 秋

あたたかい部屋から寒い脱衣所へ、寒い脱衣所から熱いお湯へ。冬は部屋どうしの温度の差が大きくなるので、とくに気をつけたい季節です。

【第3問】お湯につかる前の「かけ湯」は、どこからかけるとよいでしょう？

① 頭から　② 肩から　③ 手や足から

手や足など、心臓から遠いところからかけて、体をお湯に慣らします。いきなり肩までつかると、血圧が急に動いてしまいます。

【第4問】心臓に負担をかけにくい、お湯のつかり方はどれでしょう？

① 肩までしっかり　② みぞおちくらいまで　③ 首までもぐる

肩までつかると、水の重さ（水圧）が体にかかり、心臓に負担がかかります。みぞおちくらいまでの「半身浴」がおすすめです。

【第5問】お風呂に入る前に、しておきたい準備はどれでしょう？

① 脱衣所や浴室をあたためる
② 窓を開けて空気を入れかえる
③ 熱いお湯をためておくだけ

脱衣所に小さな暖房を置く、入る前に浴室にシャワーでお湯をまいておく―それだけで温度の差がぐっと小さくなります。

【第6問】お風呂の前とあとに、しておきたいことはどれでしょう？

① お酒を飲む　② 食事をたっぷりとる　③ 水分をとる

お風呂では、汗といっしょに体の水分が出ていきます。入る前とあとに、コップ1杯の水やお茶を。お酒を飲んでからの入浴はさけましょう。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます